

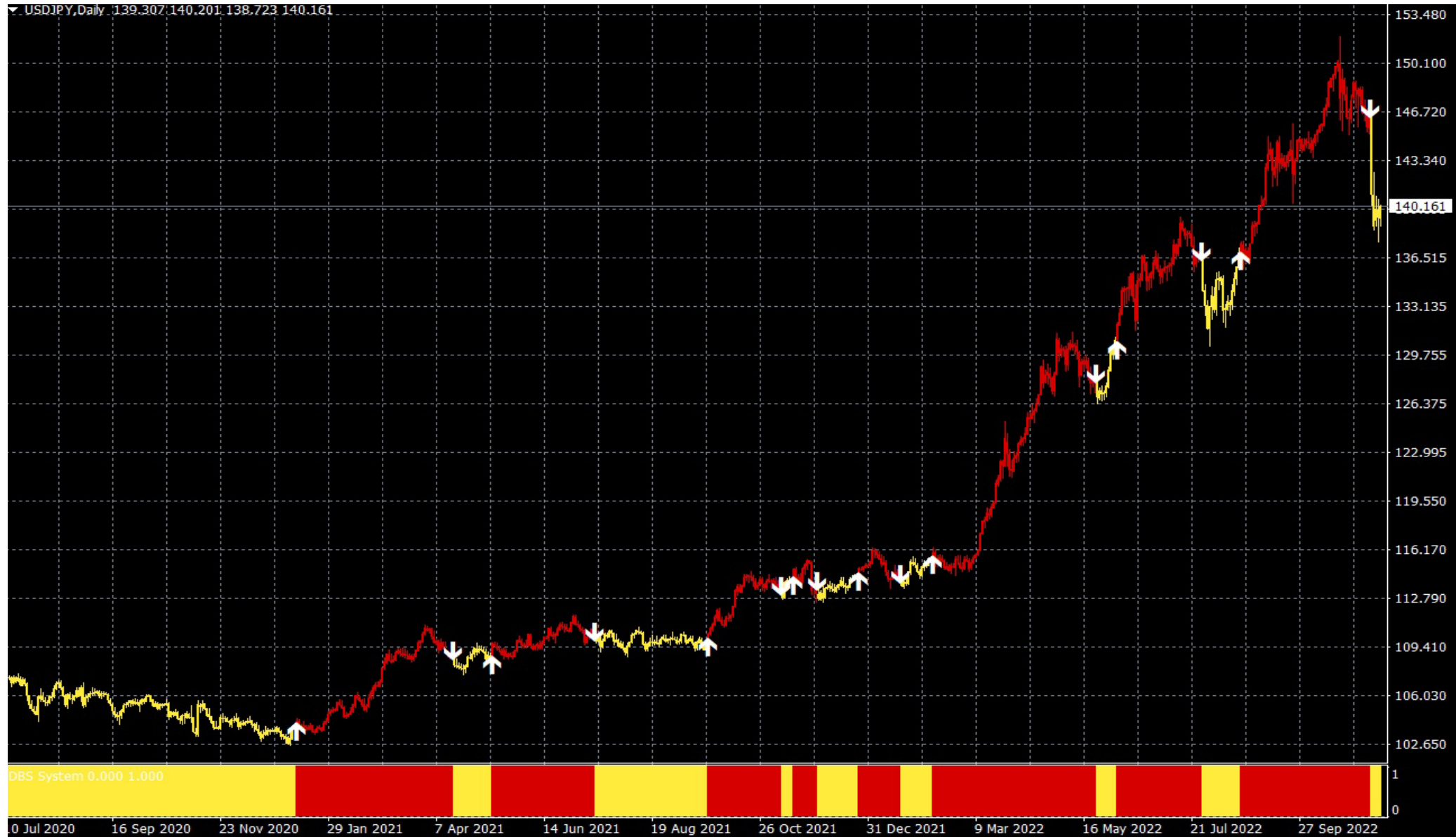
筆者の提供しているのは相場から収益をあげることを目指した「売買手法」であり、相場の解説をするための「分析手法」ではない。「テクニカル」という言葉で売買手法と分析手法をひとまとめにして使う人が多いが、売買手法と分析手法は全く違うものである。

**売買シグナルや相場からの撤退シグナル
がでない分析手法は、筆者にとっては何
の意味もない。相場を分析すること、
相場で収益を上げることには、ほとんど関
係というものが無い。このことを、90年代
に挑戦した海外先物市場で嫌というほど
味わった。**

トレードの結果を「損小利大（そんしょうりだい）」にするには、予測や思い込みを排除して、相場についていくという順張りの手法が最適である。

**「相場の動きを漫然と“期待して待つ”のは博打であり、シグナルを見いだした瞬間「反応する」のが投資・投機である」
（ジェシー・リバモア）**

ドル/円（日足）新しい順張りインディケーターの売買シグナル



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ドル/円（日足）と移動平均線クロス of 売買シグナル



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ドル/円（日足）とMACDの売買シグナル



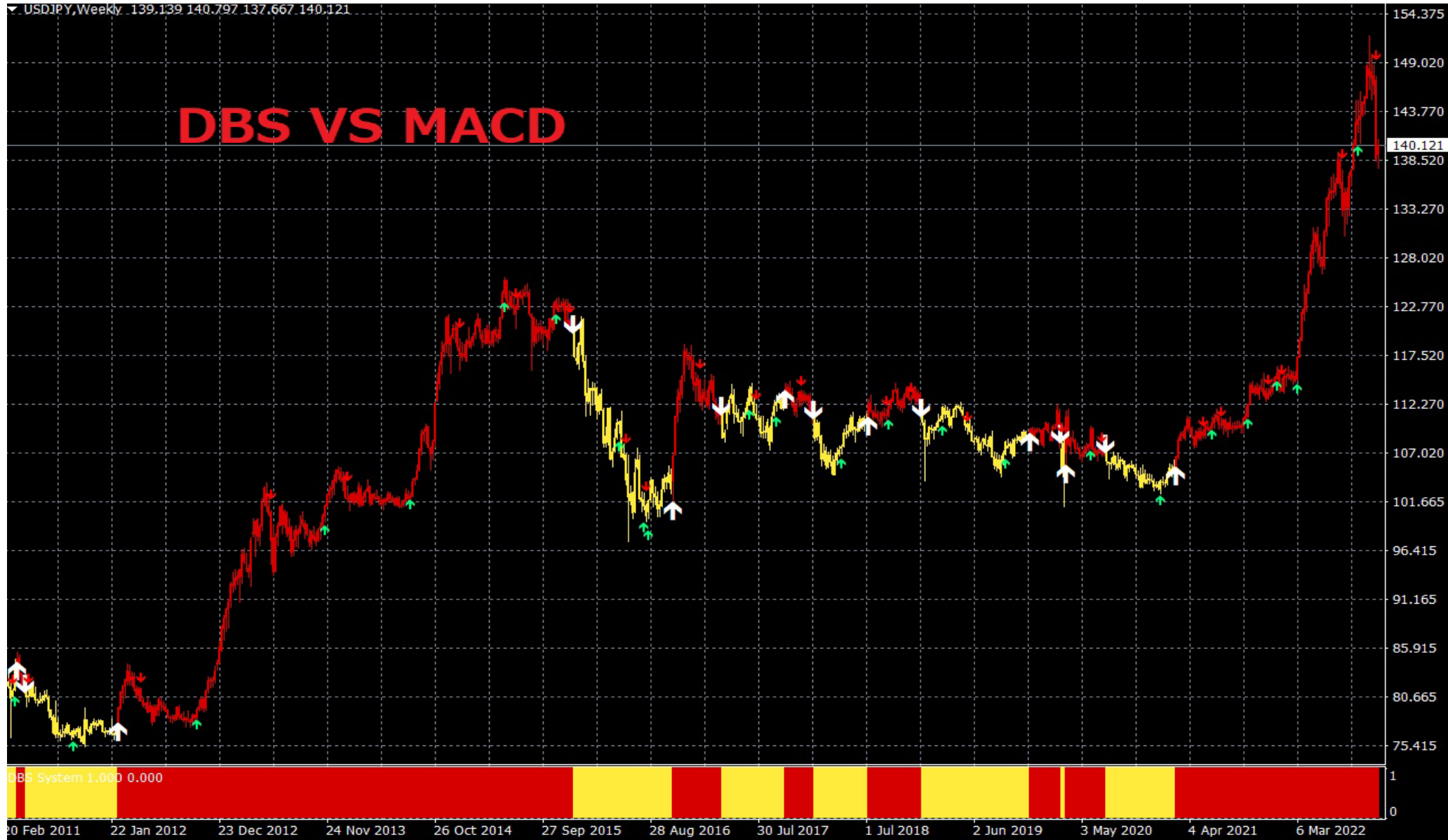
出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ドル/円 (日足) DBS VS MACD 売買シグナル



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ドル/円 (週足) DBS VS MACD 売買シグナル



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ドル/円 (日足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ドル/円 (週足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ユーロ/ドル (日足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ユーロ/ドル (週足)



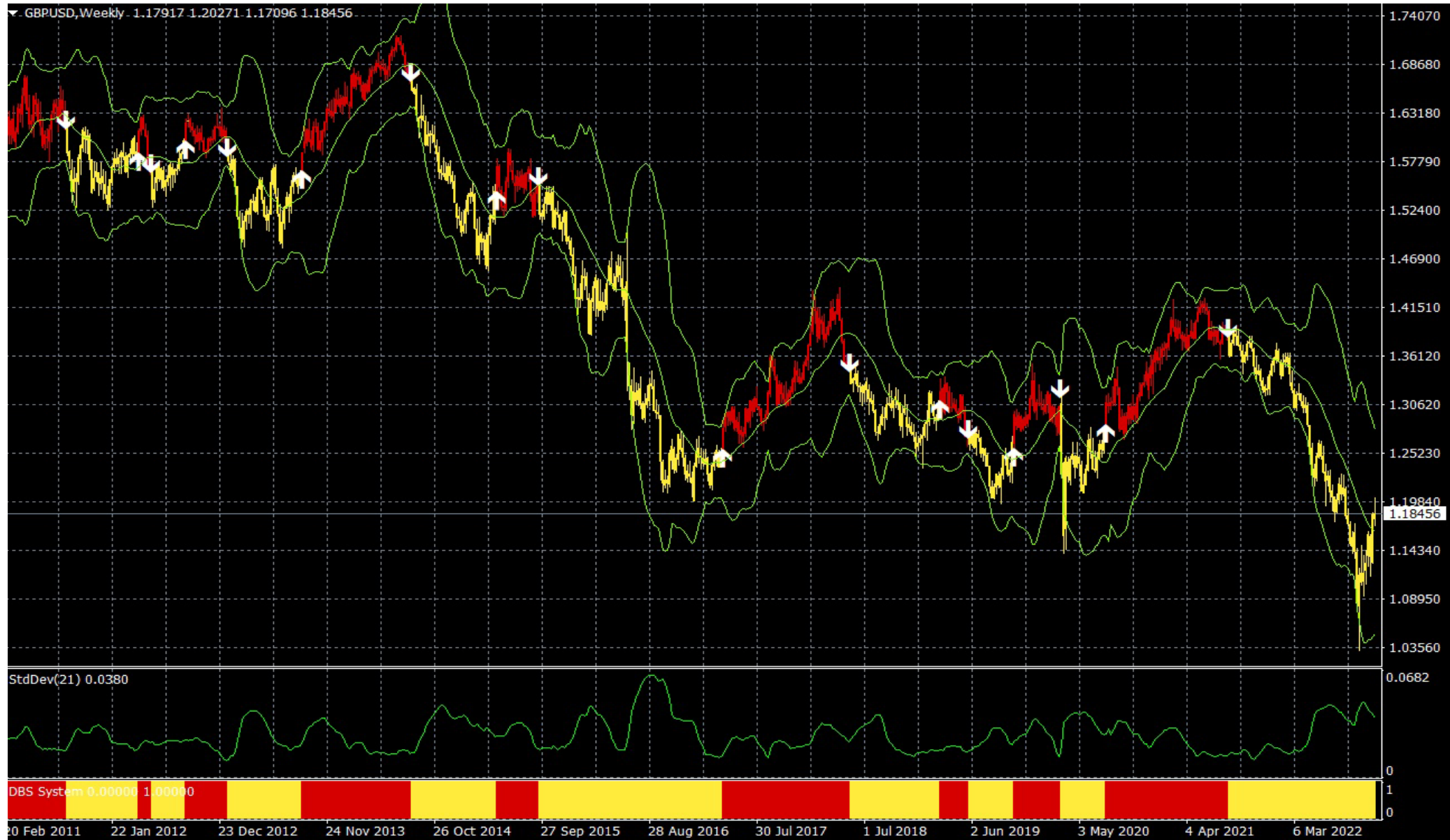
出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ポンド/ドル (日足)



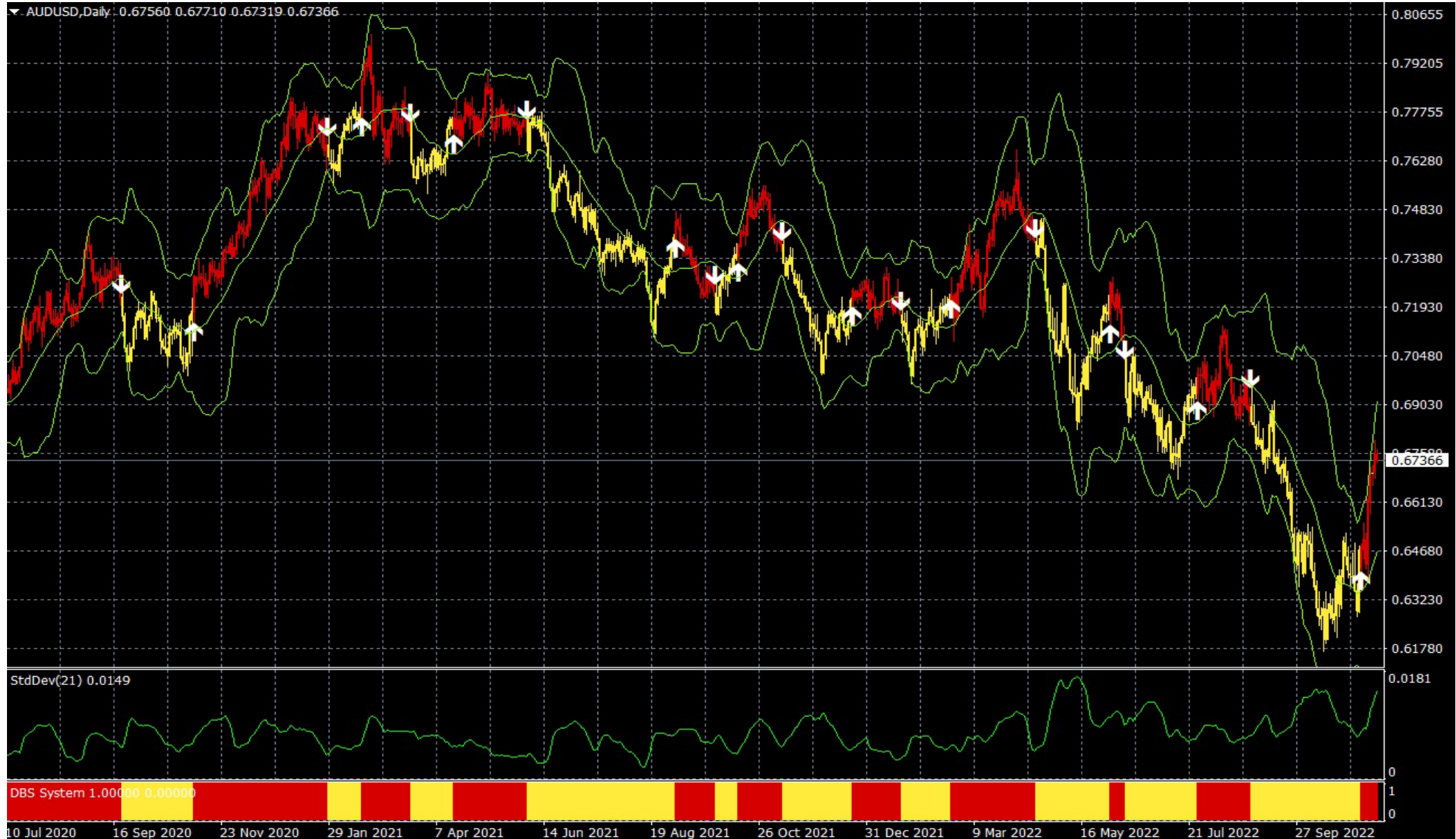
出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ポンド/ドル (週足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

豪ドル/ドル (日足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

豪ドル/ドル (週足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

S&P500CFD (日足)



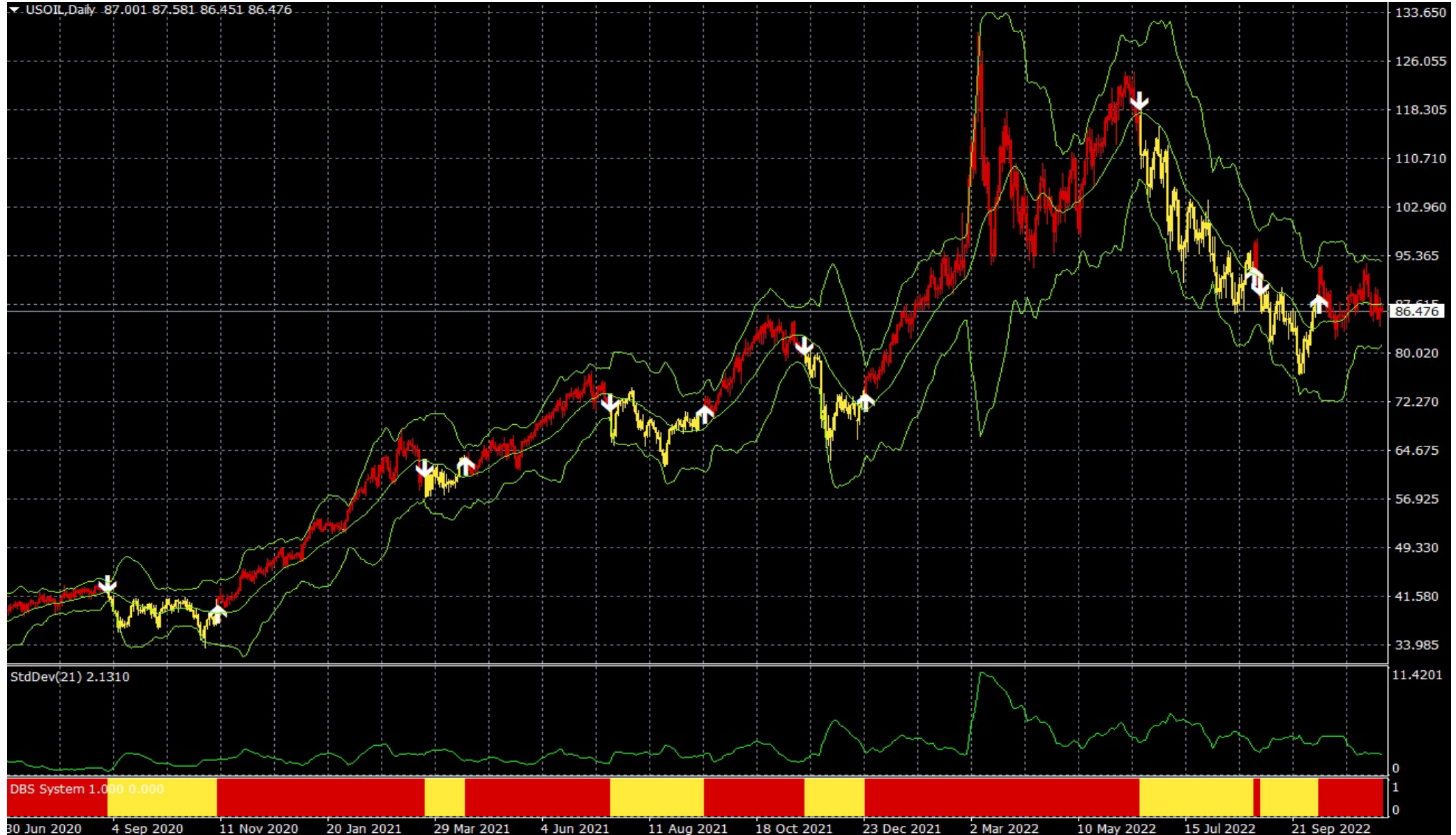
出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ナスダック100CFD (日足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

NY原油CFD (日足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター

ゴールドCFD (日足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11時間

ドルインデックスは、今年のトレンドラインを下回りました。100日移動平均線をはるかに下回っていますが、それでも200日移動平均線の上にあります。短期サポートは106と105です。最初の抵抗は108で、次に109です。



2 24



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11時間

Life after the furious short squeeze | Zero Hedge

猛烈なショートスクイズのあとの生活

zerohedge.com/the-market-ear...

1 11



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11時間

ドルのピークは米鉱工業生産の谷に沿う傾向がある...モルガン・スタンレーのドルに対する見方を一言で言うと、「実質利回りの低下と(小幅な)ブレイクイーブンの拡大により、前回2020年第2四半期から第4四半期に観測されたレジーム1に戻るはずである。

1 10



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11時間

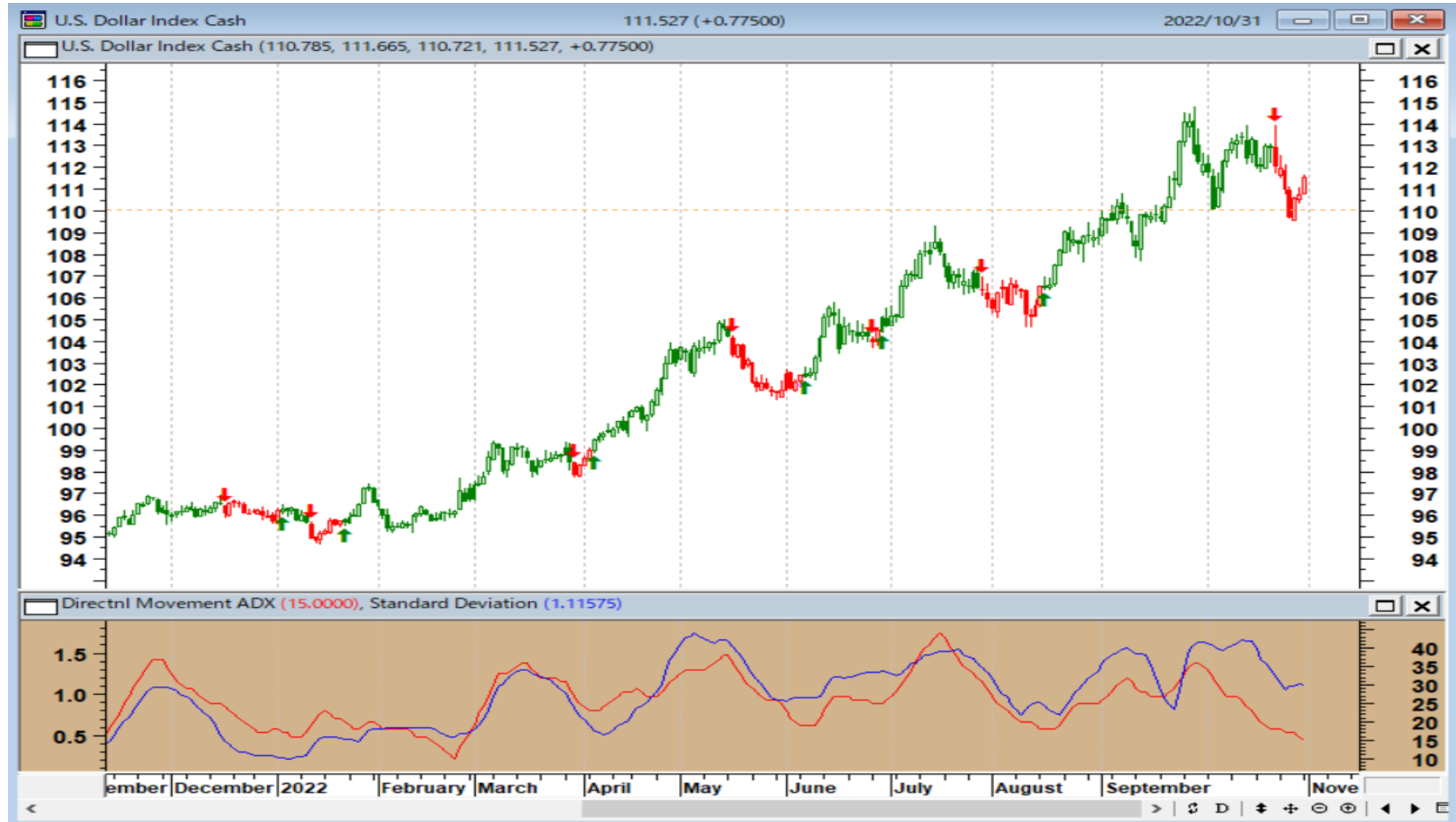
このレジームでは、ドルが広範囲に弱くなるが、その大きさは以下の要因による。

- 1) インフレ率の低下速度
- 2) 世界経済の回復速度
- 3) 中央銀行による引き締め解除の速さ

9

出所 : Twitter

ドルインデックス (日足)



出所：筆者作成



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 7時間

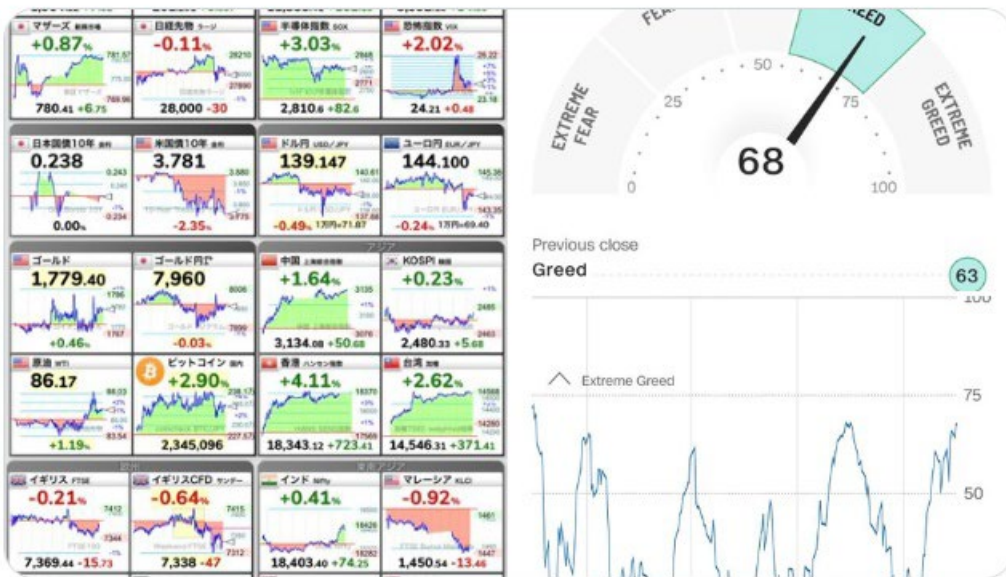
CNNの『恐怖と欲望指数』は、

「68」

VIX指数は、

「24」

パウエルピボット相場への期待相場が続いている。年末までは下げないという見方が多くなっている。市場は利上げ停止観測で喜んでいるが、スーパーバブルの後の景気後退局面利下げは、株式市場にとっては買材料ではないことに注意！



1 10 80

出所 : Twitter



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11時間

"Everywhere You Look You Can See The Lion Lie Down With The Lamb" | ZeroHedge

獅子の子羊と寝るところを見ることができる



zerohedge.com

"Everywhere You Look You Can See The Lion Lie Down With The Lamb" But don't worry, little market lambs - stimulus and détente are coming! Just lay down here next to a predator and see how well things work out.

1 7



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11時間

ブレイナードが、タカ派のサマーズではなくイエレンの後任候補としてツイートされ、市場の軸足となることを望むブレイナード/財務省とパウエルとの間にはデタント (和解) が成立しておらず、今のところパウエルが主導権を握っていることを理解してほしい。

10

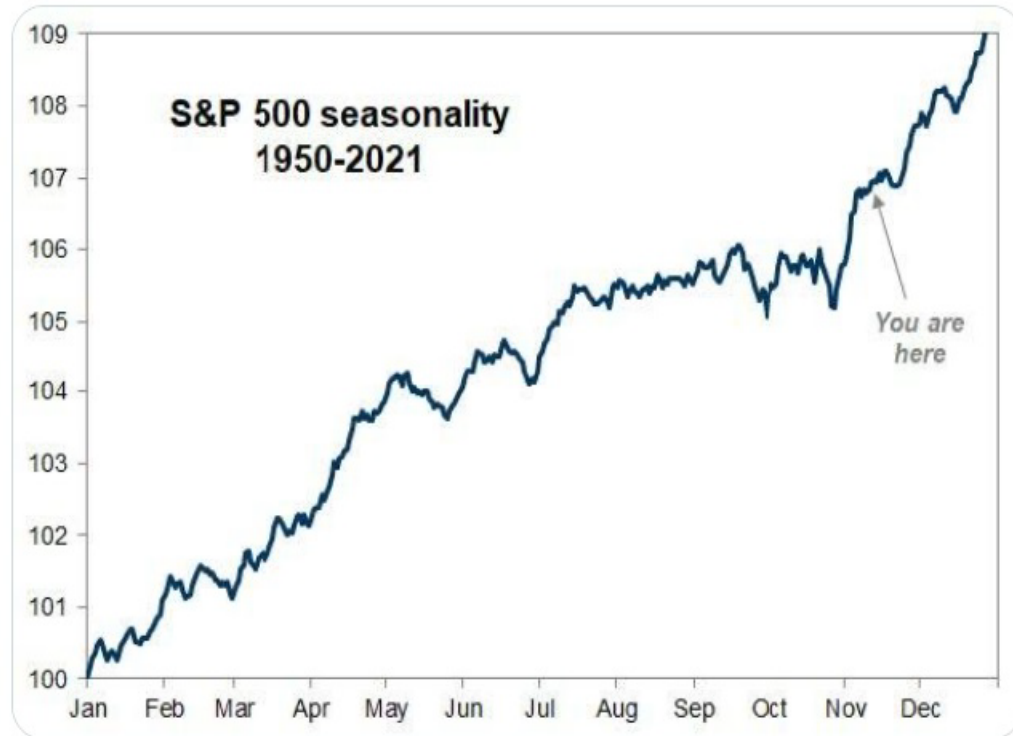


石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月14日

📍 今、ここ。

季節性。

ホリデーシーズンに向けて、季節性が市場を後押しする可能性があります。最近の上昇相場は、傍観者である一部の資金を追い出すのに十分かもしれない。



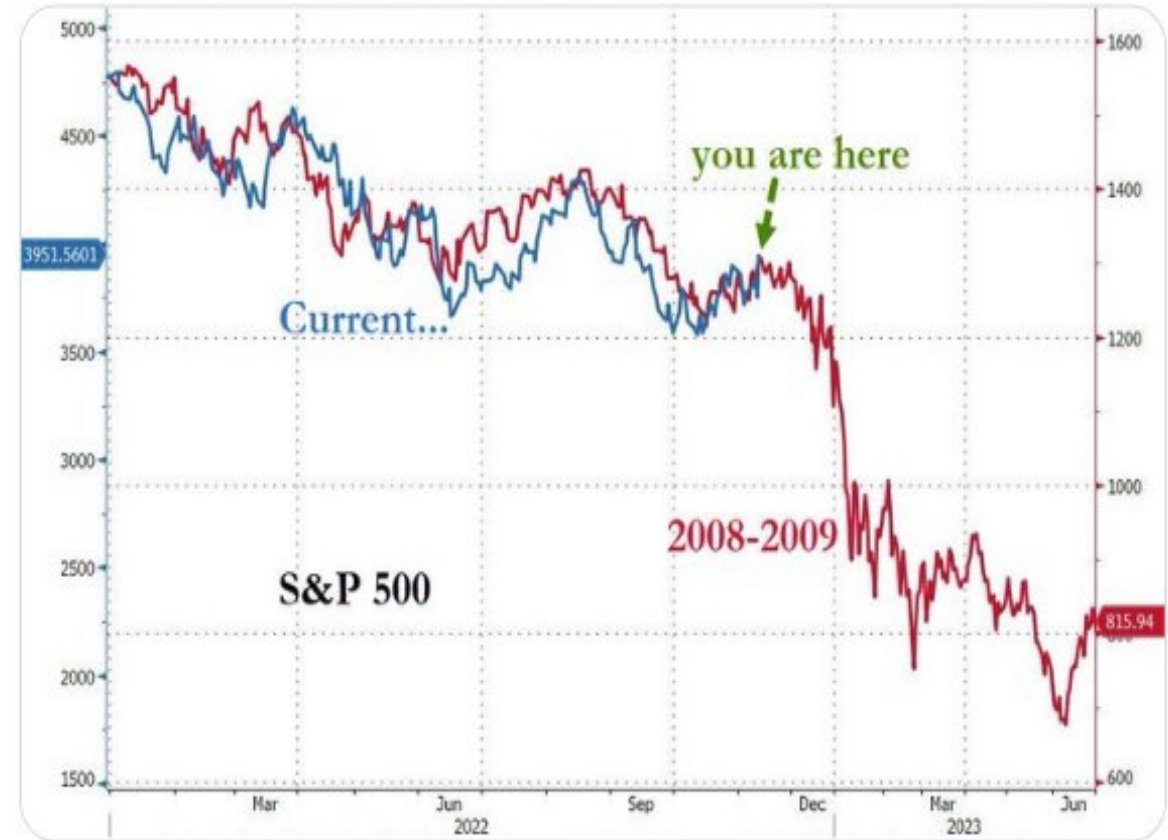
🗨️ 1 🔄 6 ❤️ 44 📌 📊



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月12日

📍 今、ここ。

そして、我々は以前にもこのようなバウンドを見たことがある....



🗨️ 6 🔄 76 ❤️ 283 📌 📊



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月15日

...

『石原順のメルマガ マーケットの極意』
「11月14日号」を会員様サイトに掲載しました。

「FRBが利下げを行うのは米国経済が景気後退に陥っている場合であり、それは株式にとってほとんどプラスではないことに注意する必要がある」

会員様サイト

panrolling.com/seminar/ishiha...



18



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月15日

...

消費者は失速しており、パウエルFRB議長は最新の記者会見で確かにピボットしているが・・・、FRBはもっとタカ派になるべきだ、と言ったのだ。この先には急激な景気後退が待っており、FRBにそれを止める手立てはない。それは仕方がない。

10 42



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月15日

...

しかし、12月にはもう50bpの利上げがありそうで、さらに2月には通常の25bpの様々な利上げが控えている。一方、毎月950億ドルの量的引き締めは、マネーサプライを急速に破壊している。

7 41




石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月15日

...






ウォール街はいつも弱気相場の中において上昇のための物語を見つける。しかし、経済と流動性の負のサイクルは変わらない。FRBは景気後退に向けて利上げを進めている。パウエルは11月2日に最後となる75bpの利上げを行ったかもしれない。


8 41

出所 : Twitter






 **石原順 (西山孝四郎)** @ishiharajun · 11月15日 ...


結論は、このようなハト派的な政策がすぐに実施されることはなく、過去14年間と比較して非常に高い水準にFFRが止まることになるだろう。そして記録的なQTとなる。

  6  32  






 **石原順 (西山孝四郎)** @ishiharajun · 11月15日 ...


したがって、金利の一時停止や引き下げ、あるいはQEへの復帰が発表されると、最初は反射的に株価が上昇するものの、資産価格はいずれ暴落し、FRBはこの先もっと難しいインフレ状況に対処しなければならないことになる。

  5  53  






 **石原順 (西山孝四郎)** @ishiharajun · 11月15日 ...


もしパウエルがこの時点でゼロ金利政策とQEに戻流本当にハト派的な方向に軸足を取ったとしたら、インフレを止めることができなくなるだろう。したがって、長期金利はすぐに急騰し、政府と経済は債務超過に陥るだろう。

  7  43  






 **石原順 (西山孝四郎)** @ishiharajun · 11月15日 ...


つまり、この弱気相場が底を打つのは、2025年以降になる可能性がある。さらに言えば、ドルベースの金融システム全体がその前に吹き飛ばす可能性が高い。

  32  169  






 **石原順 (西山孝四郎)** @ishiharajun · 11月15日 ...

したがって、この直近の2つの弱気相場を参考にすると、インフレが一段落し、金利の休止期を経て、FRBがいよいよ利下げに入ると、株式市場はさらに18~22カ月間下落を続けることになる。

  8  53  

 **石原順 (西山孝四郎)** @ishiharajun · 11月15日 ...

思い起こせば、FRBが利下げを開始したのは2007年9月だった。しかし、株式市場が底を打ったのは2009年3月だった。同様に、FRBは2001年1月に金利の引き下げを開始した。それでも株式市場が底を打ったのは2002年10月だった。

  27  139  



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月15日 ...
 消費者は失速しており、パウエルFRB議長は最新の記者会見で確かにピボットしているが・・・、FRBはもっとタカ派になるべきだ、と言ったのだ。この先には急激な景気後退が待っており、FRBにそれを止める手立てはない。それは仕方がない。

🗨️ 10 🍷 42 📌



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月15日 ...
 しかし、12月にはもう50bpの利上げがありそうで、さらに2月には通常の25bpの様々な利上げが控えている。一方、毎月950億ドルの量的引き締めは、マネーサプライを急速に破壊している。

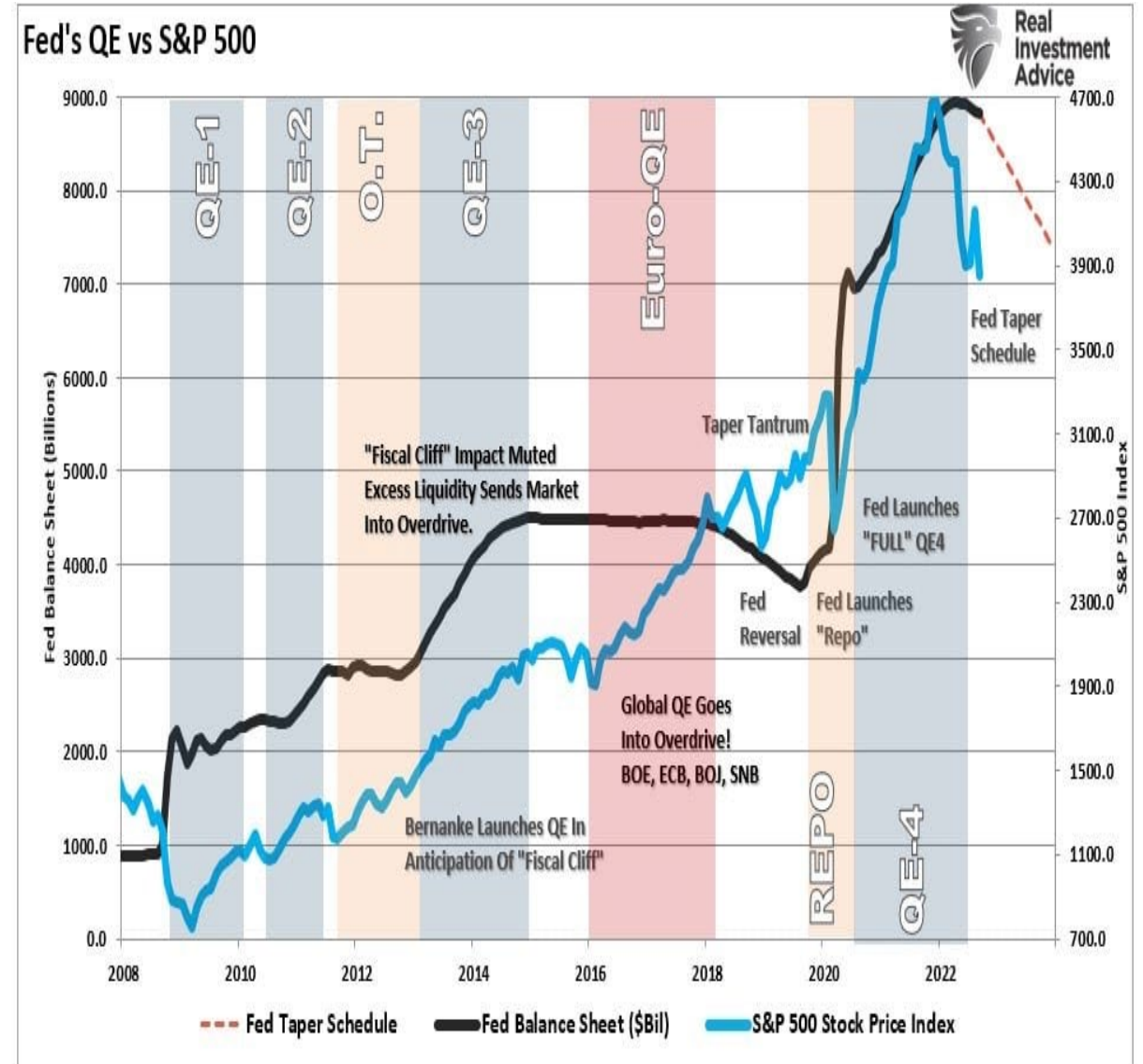
🗨️ 7 🍷 41 📌



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月15日 ...
 ウォール街はいつも弱気相場の中において上昇のための物語を見つける。しかし、経済と流動性の負のサイクルは変わらない。FRBは景気後退に向けて利上げを進めている。パウエルは11月2日に最後となる75bpの利上げを行ったかもしれない。

🗨️ 8 🍷 41 📌

出所 : Twitter



出所 : リアルインベストメントアドバイス



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月15日

つまり、この弱気相場が底を打つのは、2025年以降になる可能性がある。さらに言えば、ドルベースの金融システム全体がその前に吹き飛ばす可能性が高い。

🗨️ 32 🍷 169 📌



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月15日

したがって、この直近の2つの弱気相場を参考にすると、インフレが一段落し、金利の休止期を経て、FRBがいよいよ利下げに入ると、株式市場はさらに18~22カ月間下落を続けることになる。

🗨️ 8 🍷 53 📌



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月15日

思い起こせば、FRBが利下げを開始したのは2007年9月だった。しかし、株式市場が底を打ったのは2009年3月だった。同様に、FRBは2001年1月に金利の引き下げを開始した。それでも株式市場が底を打ったのは2002年10月だった。

🗨️ 27 🍷 139 📌



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 11月14日

👉 円キャリートレンドの巻き戻し



Emin Yurumazu (エミンユルマズ) @yurumazu · 11月12日

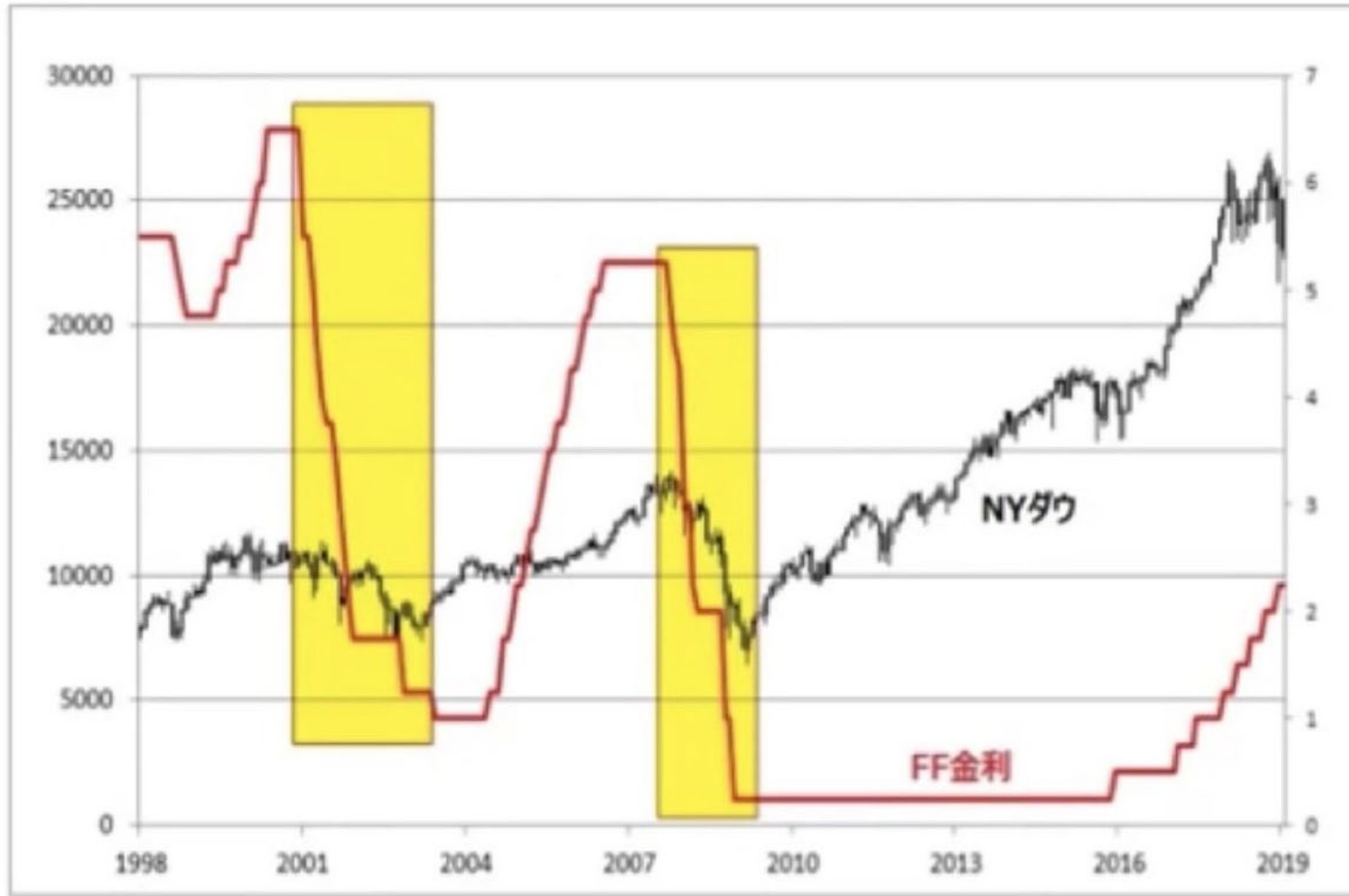
エブリシングバブルの最後の砦であったドル円が崩壊しました。キャリートレードのアンワインドで米株は奈落の底に落ちるでしょう。

[このスレッドを表示](#)



🗨️ 4 🍷 26 📌

FFレートとNYダウの推移（1998年～2019年）



出所：筆者作成



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 7時間

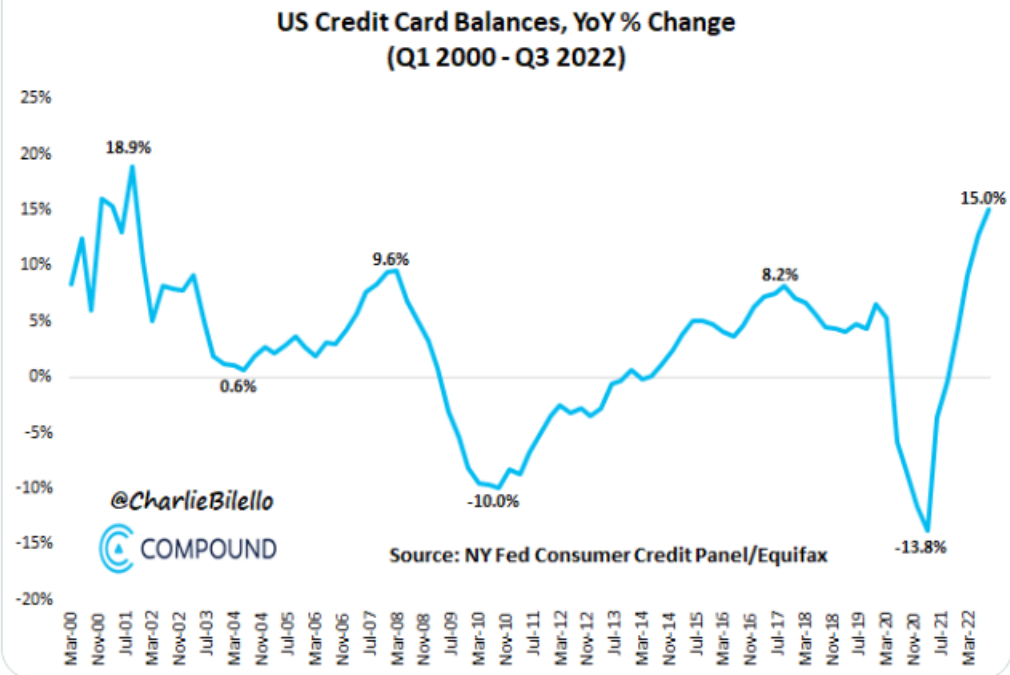
米国のクレジットカード残高は昨年 15% 増加し、2001 年の景気後退以来最大の伸びとなった。

Charlie Bilello @charliebilello · 8時間

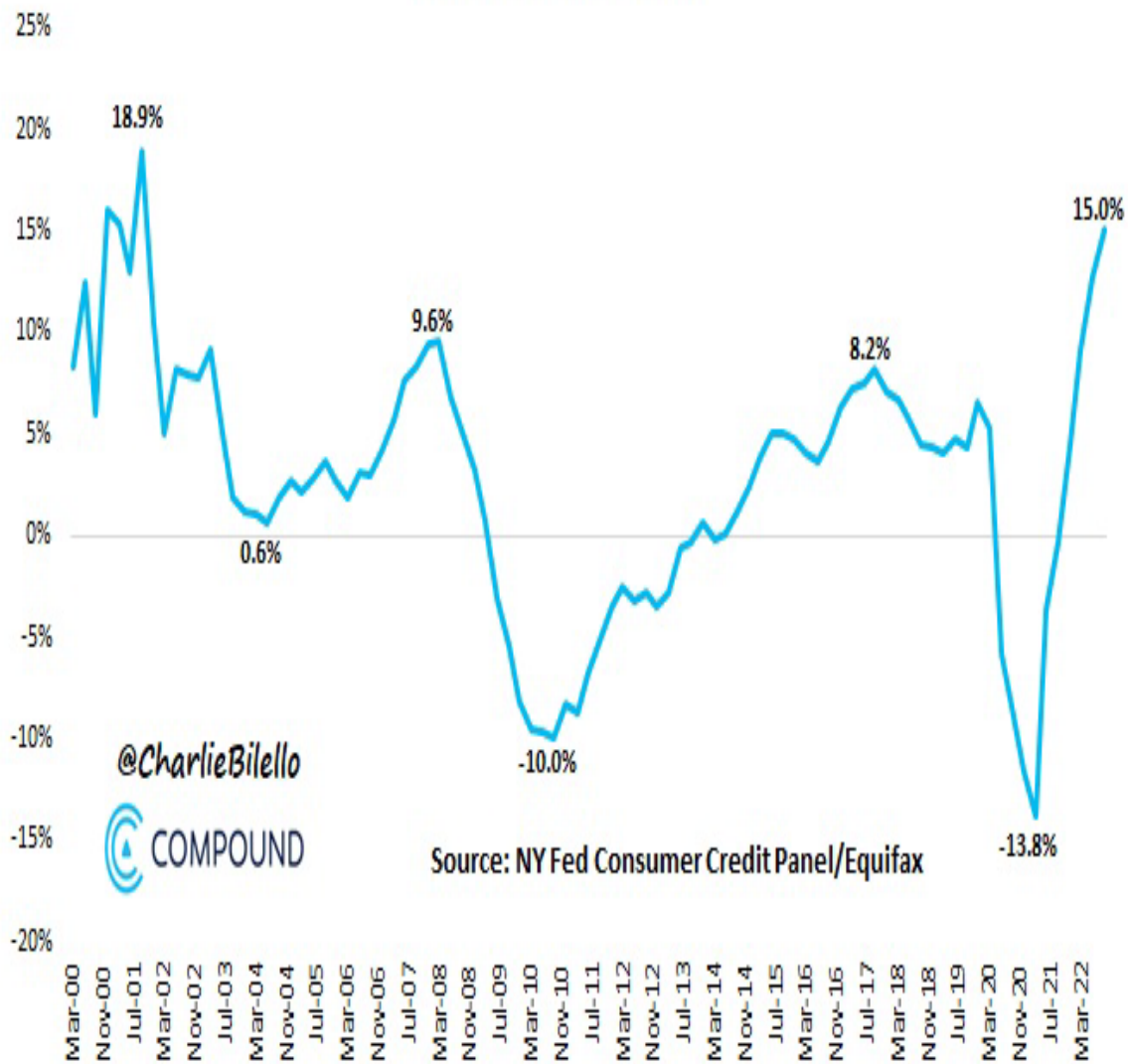
Credit Card balances in the US increased 15% over the last year, the biggest jump since the 2001 recession.

newyorkfed.org/microeconomics...

[このスレッドを表示](#)



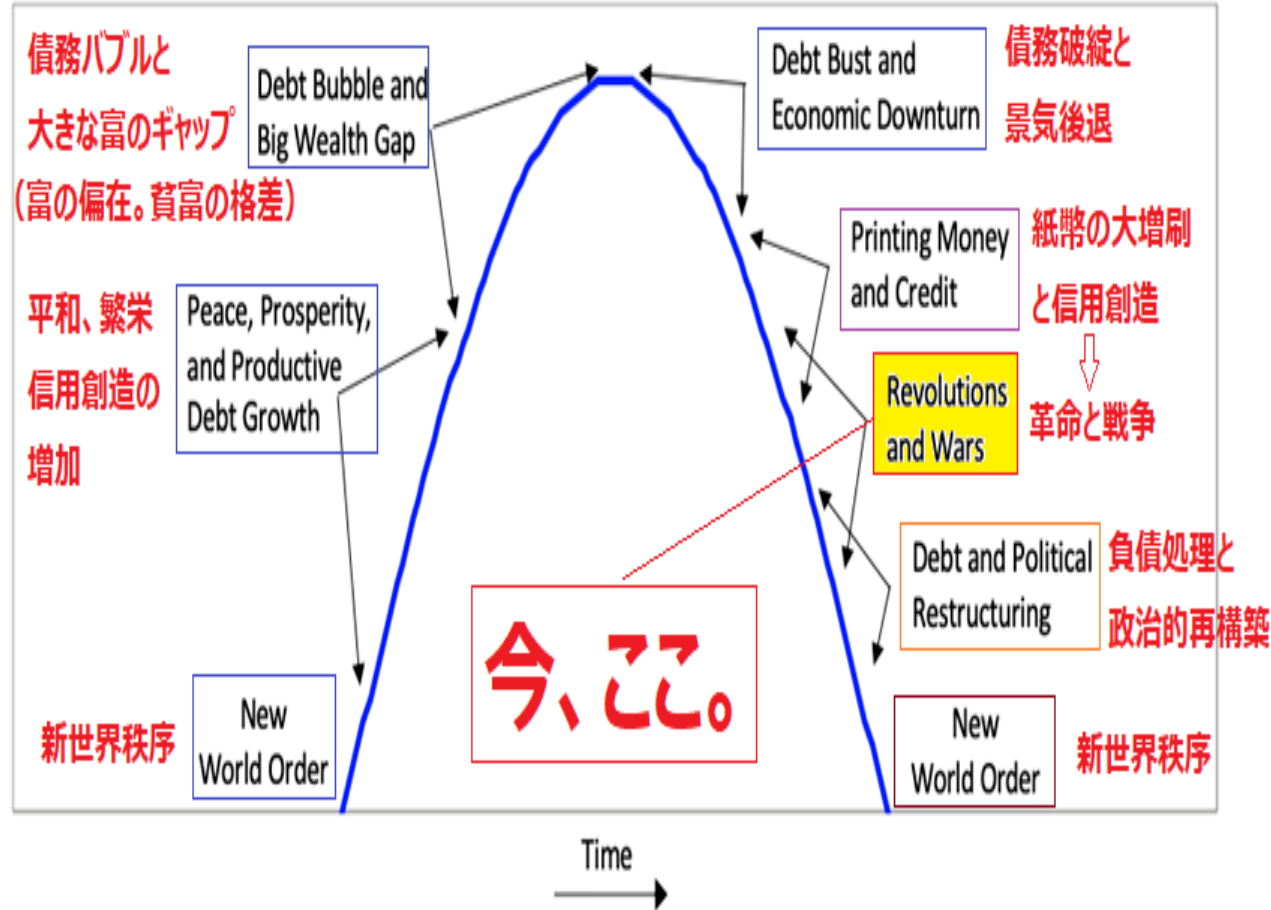
US Credit Card Balances, YoY % Change (Q1 2000 - Q3 2022)



世界を見つめてごらん。 きっとキミの信じているものが壊れていく時が迫っている。

帝国の背後にある典型的な大きなサイクル

The Typical Big Cycle Behind Empires' Rises and Declines



簡単に言えば、新しいルールセットが新しい世界秩序を確立した後、典型的には平和で繁栄した時代が来る。人々がこういった状態に慣れると、彼らはますます今後も繁栄すると期待し、繁栄の見返りを得ようとお金を借りて、それが最終的にバブルにつながる。繁栄が増すにつれて、富の格差は拡大する。

やがて債務バブルが崩壊し、お金や信用供与の印刷と内部紛争の増加につながり、平和的かもしれないし、暴力的かもしれない富の再分配の革命につながる。

典型的には、サイクルの後半では、それ以前の経済・地政学的戦争に勝った主要帝国は、その繁栄期に栄えてきたライバル勢力に比べて強力ではなく、悪い経済状況と権力国同士の意見の相違は通常は何らかの戦争につながる。

これらの負債、経済、国内、そして世界の秩序が革命や戦争で壊れると新しい勝者と敗者が生まれる。そして勝者が集まり新しい国内、そして国際的な秩序を作り上げる。

(レイ・ダリオ)